



株式会社光明製作所

製造業
(配管工専用
附属品)

全国各地の水道事業を支える給水装置メーカー。設計から、鋳造、機械加工、組立、検査までの一貫生産体制で、多品種少量のニーズに対応。
また独自の「リユーズシステム」により、工事終了後の仮設配管資材を再利用するシステムを構築。安全で環境負荷の少ない水の供給を実現している。



事業者概要 (2023年12月現在)
代表者 代表取締役 金村 哲志
所在地 大阪府和泉市テクノステージ1丁目4-20
電話番号 0725-51-3000
従業員数 125名
主な事業内容 給水装置の開発・製造・販売
仮設配管資材のレンタル事業
URL <https://www.komei-ss.co.jp/>

取組の背景

- 商工会議所から省エネ診断受診の誘いを受け、エネルギー管理業務経験のある職員のリーダーシップにより省エネ活動開始。
- 各種補助事業の積極活用による設備充実等を目指す風土。

省エネ診断 # 積極的な設備投資 # 水道管の再生利用

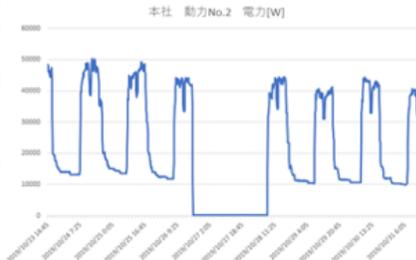
取組の内容

きっかけとなった省エネ診断

- 設備の運転状況や電力使用量等を把握することができ、**課題が明確に**。以後の脱炭素経営取組み活動につながった。
- 不要時の消灯や設備の停止等、マニュアルを作成し**社員の省エネ意識も向上**。



- ✓ 診断前後で**CO2排出量が21.9%減少**。
- ✓ エネルギー管理における専門家からの知見が得られ、**省エネを進める上で大いに参考になった**。



主要な設備に電力測定を実施 (写真は動力盤の例)

各種省エネ活動

- **デマンドコントロール**
ピークを知らせるブザーや、電力会社からの30分ごとの電力量データを活用。
- **積極的な設備投資**
リユーズ工場の水銀灯をLEDに切り替え。また、コンプレッサも1台廃止し、定期的なメンテナンスでエア漏れにも対応。
- **太陽光発電**
太陽光発電設備を本社工場、リユーズ工場の屋根に設置。(総発電量54万kWh/年)



今後**も**本社・工場のLED照明や太陽光設備の増設等、**積極的な設備投資を予定**。



太陽光発電監視モニター
異常があれば監視センターからPCに連絡が入る。

リユーズシステム

- 水道管工事等の終了後、仮配管に使用した配管材料を回収し、殺菌・洗浄後、メンテナンスを行い清潔な状態で再利用。
- 再利用しやすい高密度ポリエチレン管を使用した、日本で唯一の取組。
- 廃棄物の削減により、**CO2排出量も大幅減**。1度きりの使用の場合と比較して**8割以上**の削減貢献率。



水道事業のサプライチェーン全体における環境負荷の軽減に寄与。



マンションに設置された仮設配管事例